

かんきつ施設栽培の灰色かび病に対し、 バチルスズブチリス水和剤のダクト内投入 が登録拡大されました

- バチルスズブチリス水和剤(ボトキラー水和剤)は、自然界に存在する細菌「バチルスズブチリス」を有効成分とする、野菜類、ぶどう及びシクラメンの灰色かび病、野菜類のうどんこ病の予防薬です。
- 発病前から本剤を散布することで、作物上でバチルス菌が病原菌の住みかやエサを先取りし、予防効果を発揮します。
- 当所の薬効・薬害試験の結果、平成22年1月に、かんきつ灰色かび病(ダクト内投入)に適用拡大されました。

◆◇注意点◇◆

- ダクト内投入とは、暖房機の送風用ダクトの風を利用して、薬剤をハウス内全体に飛散・循環させる散布方法です。ダクトに計量スプーンが入る程度の穴を開け、開花期間中、15g/10a/日を投入します。
- 投入は、期間中、毎日継続してください。
- 暖房機などが数時間以上運転される条件下で使用し、暖房機の稼働中はハウス内に立ち入らないようにしてください。
- その他、ラベル等に記載された使用基準を守り、正しく使用してください。